

## パネル 2013年度せんだいメディアテークでの企画

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2015-05-30 キーワード (Ja): キーワード (En): Tohoku Gakuin University 作成者: 東北学院大学文化財レスキュー班 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/362">https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/362</a>

# 資料の安定化と収蔵環境の整備

パネル編集：小野絨輝  
佐藤麻南  
高橋真結子

## ◎ 二酸化炭素殺虫処理

### ○ 二酸化炭素殺虫処理とは？

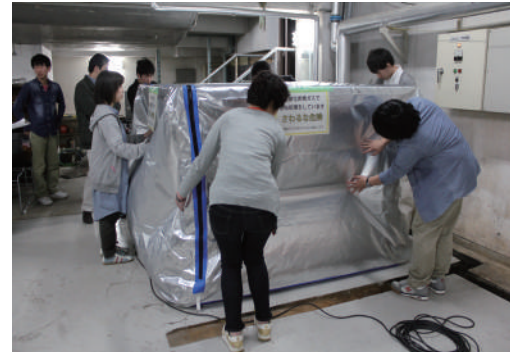
木製品を中心として発生した虫害対策として、2013年5月より二酸化炭素ガスによる殺虫処理をおこなっています。これは密閉されたテントの中に二酸化炭素を充満させ、資料の中に住みついている虫を枯死させる作業であり、さらなる虫害を防ぐことを目的としています。

### ○ 専門家から学ぶ

二酸化炭素ガスは濃度が高くなると人体にも危険を及ぼすことがあるため、事前に同じ方法で殺虫処理を行っている角田市教育委員会、専門業者の方、保存科学の専門家から、作業の注意点などを学びました。



燻蒸テントへ資料を入れる



ガスを攪拌して濃度を均一化する

### ○ 大学での殺虫処理

大学では、学生が中心となって慎重に作業を行い、テント内のガスの濃度を測りながら殺虫処理の作業を行いました。作業は準備におよそ3時間、資料をテントの中に安置し殺虫するのに3週間かかりました。

今後も傷みがひどい資料から殺虫処理をほどこす予定です。

## ◎ 仮設収蔵庫：石巻湊第二小学校

### ○ 活動の経緯

東北学院大学が預かっている旧牡鹿町の資料は2015年度をめどに仮設収蔵庫となった石巻市立湊第二小学校に収蔵されることとなります。

2013年の冬、できたての仮設収蔵庫に旧河南町の資料、旧石巻市の範囲の資料が搬入されることを聞いた私たちは、自分たちが預かっている資料が将来収蔵される場所を知るためにもお手伝いさせていただくことにしました。1回目の作業は2013年2月、2回目を2013年10月におこないました。お手伝いの内容は資料の移動と整理が中心であったため、普段の民俗学実習で身につけた経験が役に立ちました。

### ○ 活動の概要

今回は主に、資料の移動・資料の整理とリスト化・環境調査の3つの作業をしてきました。資料の整理では、まず校舎内に残っている机・椅子などの不要品を運び出したあと、資料を整理・移動させました。かなり大型で重い資料も多く運ぶのが大変でした。それと並行し、資料をリスト化する作業もおこないました。この作業は資料番号とその状態(カビや破損)を記録するものです。

さらに今回は、環境調査にも同行させていただきました。保存科学を専門とする学芸員の方と共に収蔵庫内のホルムアルデヒドの濃度と浮遊菌の調査をしました。



収蔵資料をリスト化する